

令和4年度 島根県学力調査結果及び分析（松江市立内中原小学校）

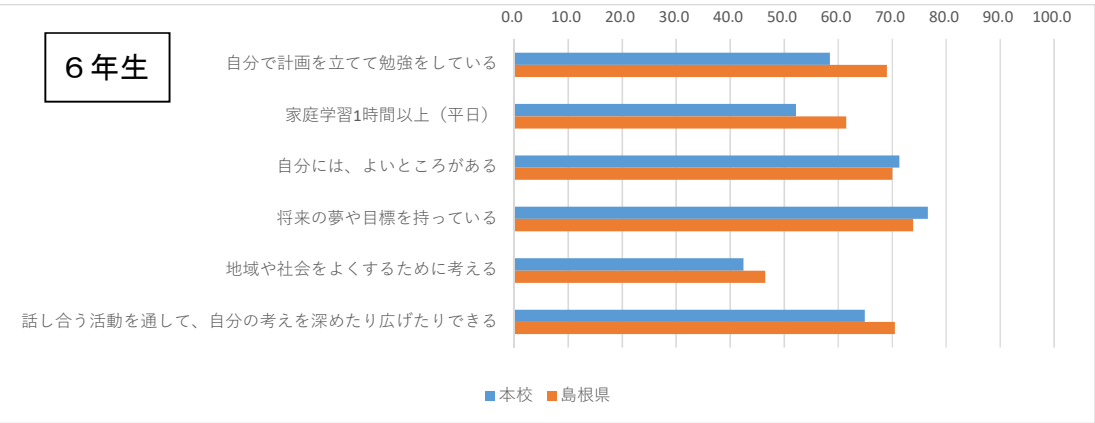
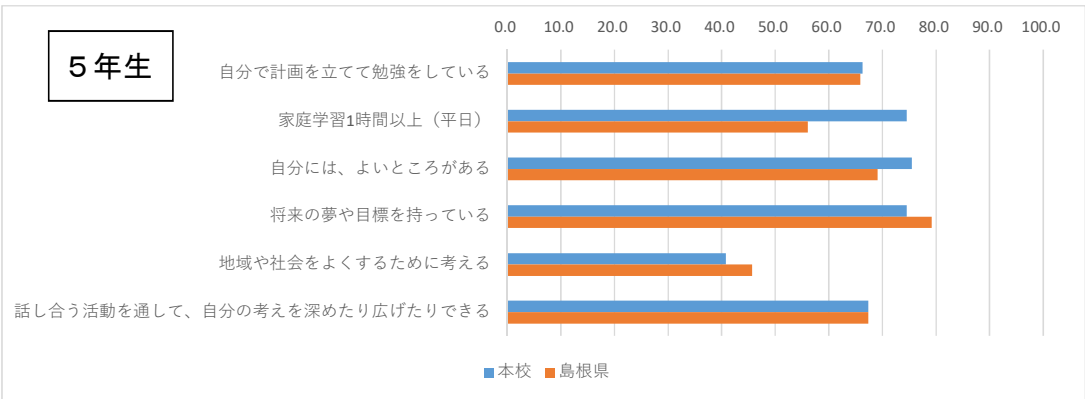
(1)学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5 年 国 語	○全国平均と同程度で、概ね良好な状況である。 ○漢字の書取りや物語文の読取り等の知識・技能面が全国平均を上回っている。 ●説明文の読取りと目的に応じて書く問題(言語活動)が弱い傾向にある。 ●記述式の回答正答率はやや低い。	6 年 国 語	○全国平均と比べて5ポイント以上の差はなく、概ね良好と言える。 ○話の内容をとらえることと文を書くことに関して全国平均よりも高い。 ○漢字の読取りについては全国平均より高い。 ●和語・漢語・外来語の問題が弱い傾向にある。 ●情報と情報を関連づけて説明したり、自分の意見をまとめて書いたりすることが苦手な傾向にある。
5 年 算 数	○全国平均と同程度で、概ね良好な状況である。 ○小数のかけ算などの計算問題は全国平均を上回っている。 ●合同な図形を説明する問題の回答正答率が低い。 ●文章問題から式を立てることが苦手な傾向にある。	6 年 算 数	○全国平均と同程度で、概ね良好な状況である。 ○計算問題や「拡大図・縮図」の問題の正答率が高い。 ●「比」や「比の値」の理解に関して全国平均よりも低い。 ●分数のかけ算・わり算の発展問題の無回答が多く、全国平均より低い。

(2)生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5 年	○「家庭学習1時間以上」「自分にはよいところがある」の項目で、肯定的な回答の割合が県平均よりも高い。 ●「地域や社会をよくするために考える」の項目で、県平均を下回っている。 ●「話し合う活動を通して…」の項目は、県平均と同じだが、学習中の発言や対話に消極的な傾向がある。	6 年	○「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」の項目で、肯定的な回答の割合が県平均よりも高い。ほとんどの児童が将来の夢や目標を明確にしている。 ●「自分で計画を立てて勉強している」「家庭学習1時間以上」の項目で、県平均を下回っている。計画を立てて行動する事が苦手な傾向にある。
--------	---	--------	--

(3)意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 5年生 98名 6年生 91名 ※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。